

別記

第一号様式（第一条第一項関係）（A 4）（平19国交令84・令2国交令98・一部改正）

建替計画認定申請書

年 月 日

所管行政庁 殿

申請者の住所又は  
主たる事務所の所在地  
申請者の氏名又は名称

密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律第4条第1項の規定に基づき、建築物の建替えに関する計画について認定を申請します。

この申請書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

（本欄には記入しないでください。）

受付欄	消防関係同意欄	認定番号欄	決裁欄
年 月 日		年 月 日	
第 号		第 号	
係員氏名		係員氏名	

注 申請者が法人である場合には、代表者の氏名も記載してください。

建 替 計 画

1 建替事業区域

[地名地番]

2 除却する建築物の建築面積等

建築物別	建築物番号	建築面積	敷地面積	建築面積の敷地面積に対する割合	道路の幅員
		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		m
		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		m
		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		m
合計		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
[建替促進建築物の建築面積の合計]				m <sup>2</sup>	
[除却する建築物の建築面積の合計に対する建替促進建築物の建築面積の合計の割合]					

注1 「建築物別」の欄には、延焼防止上支障がある木造の建築物で規則第4条で定める基準に該当するもの（この様式において「建替促進建築物」という。）について、○印を付けてください。

2 「建築物番号」の欄には、添付する配置図において建築物ごとに付した番号を記入してください。

3 「道路の幅員」の欄には、建築物の敷地の接する道路が二以上の場合にあっては、当該二以上の道路の幅員をすべて記入してください。

3 除却する建築物の構造方法

[建築物番号]
[構造方法] 造 一部 造
[外壁又は軒裏で延焼のおそれのある部分の構造]
[屋根の材料]

注 すべての除却する建築物について建築物ごとに作成してください。

4 新築する建築物の配置

--

5 新築する建築物の建築面積等

建築物番号	建築面積	延べ面積	敷地面積
	㎡	㎡	㎡
	㎡	㎡	㎡
	㎡	㎡	㎡
合 計	㎡	㎡	㎡

6 新築する建築物の構造方法、建築設備及び用途

[建築物番号]
[構造方法]      造      一部      造 (耐火建築物・準耐火建築物の別)
[建築設備]
[用途]

- 注1 すべての新築する建築物について建築物ごとに作成してください。
- 2 [構造方法] の欄には、「耐火建築物・準耐火建築物」の別を記入してください。
- 3 [建築設備] の欄には、設置する建築設備ごとに構造等を記入してください。
- 4 [用途] の欄には、建築基準法施行規則別紙の表の用途の区分に従い用途をできるだけ具体的に記入してください。

7 建替事業区域内に確保する空地の種類、配置及び規模

[空地の種類]
---------

[空地の配置]
---------

[空地の規模]	㎡
---------	---

8 建築物の建替えの事業に関する資金計画

	内 訳	金額 (百万円)
支 出	除 却 費 整 地 費 建 築 費 事 務 費 借 入 金 利 息 ○ ○ ○	
	計	
収 入	自 己 資 金 借 入 金 (借 入 先) ○ ○ ○	( )
	計	

9 建築物の建替えの事業の実施時期

[事業の着手の予定年月日]	年 月 日
---------------	-------

[事業の完了の予定年月日]	年 月 日
---------------	-------